

鶴城中だより

文責 校長 田上明利 No.9

職場で求められる5S

製造業の会社では、職場環境整備の合い言葉として5Sというのがあろう。5Sとは、整理・整頓・清掃・清潔・躰である。この頭文字を取って5Sという。

整理・整頓・清掃

整理とは、思い切って捨てること。もちろんいる物まで捨ててしまっても取り返しがききませぬ。いる物といらない物を区別



最後の文化祭 正に有終の美

十月七日(日)、多くのご来賓、保護者、地域の皆様のご参加の下本校体育館において、最後の文化祭を開催しました。

十一日早朝に行った生徒集会で図書文化委員長の江藤皓史君は、次のように総括してくれました。

「先日文化祭を振り返ってみると、いろんな場面一人一人が輝いた文化祭になったのではないだろうか。」

まず、英語暗唱では、夏休みから山鹿市英語暗唱大会に向けて練習してきた成果を堂々と発表してくれました。作文発表でも、自分にはない観点で日頃思っていることを発表してくれ、とても考えさせられる内容でした。

合唱発表では、学年が上がる毎に難しくなる楽曲を歌うのは大変だったと思いますが、練習の成

する事から始める必要があります。整頓とは、いる物を使いやすいように置き場を決めること。自分だけでなく、誰が見てもわかるようになるには、表示も必要でしょう。清掃は、文字通り掃除をしてきれいにすること。清潔とは、整理、整頓、清掃を実行し、その状態を維持すること。躰(しつけ)とは、きめられたことを守らせること。

誰か守らない人がいたら、たちまち汚い職場、危険な職場へと変わり、会社の経営にも影響するでしょう。

5Sを推進するトヨタ自動車では、片付けによって、現場を「見える化」するそうです。床に落ちた一滴のオイル漏れに気づく職場でなければ、それが、機械の故障の予兆であることに気づき得ません。片付けは、問題に気づきやすくする「見える化」の第一歩であるとのこと。

2年生は、先日、職場体験学習をしました。どの職場も、きっと5Sが行き届いていたはず。今一度、自分の身の周りを眺めて欲しいものです。まずは、整理・整頓・清掃の3Sから…。

果を發揮できてよかったと思います。また、聴き手に感動を与えようと一生懸命歌った僕たちの思いに伝えるように保護者からのサプライズもあり、生徒・先生・保護者の心が一つになった発表会だったと思います。

そして、何といても各学年の発表は、それぞれの学年らしさが出たすばらしいものだったと思います。一年生は、ハキハキとしたしゃべりと踊りを含む

城中の歴史をわかりやすく伝えてくれました。二年生は、個性を出しながらも一致団結し、職場体験について発表してくれました。三年生は、自分たちが一年生の時よりも二年生の時よりもそれぞれの役にたりきって、練習の時より一番よい発表ができたと思います。

こうして振り返ってみても、鶴城中最後の文化祭にふさわしいものだったのではないだろうか。あっという間に文化祭が終わ

り、鶴城中閉校まで半年を切りました。次は、来週の駅伝大会です。また、鶴城中生が一丸となって、最後の年のキセキを重ねましょう。皆さん、文化祭本当におつかれさまでした」

テーマ「キセキ」にふさわしい、正に有終の美を飾る文化祭を創造した生徒を誇りに思います。


